

(別紙様式1)

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜市立岩野田北小学校		
実 施 期 間	平成26年11月15日(土)		
実 施 概 要	①北っ子ハローワーク2014～働く意味との出会い!～ ②家族参観 ③連合音楽会取組発表 ④情報モラル研修会		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等  <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	約500人	計 約530人
	地域関係者	約30人	
実 施 状 況	<ul style="list-style-type: none"><li>・1、2時間目に4、5、6年生及び保護者を対象として、PTA主催の「北っ子ハローワーク2014」を9人の講師(医師・植物生理学者・保育士・介護士・鉄道運転士・大道芸人・スポーツインストラクター・ペットトリマー・パティシエ)を招聘し、開催した。うち2講座は在籍児童の保護者であった。児童は自分の興味のある講座2つに参加した。話を聞いたり、質問したり、実際に体験をしたりして、職業についての理解を深め、自分の夢や将来について考えるきっかけとなった。保護者の参観者も多かった。</li><li>・家族参観では、両親そろっての参観が特に低学年に多かった。祖父母の参観も結構あった。</li><li>・3年生では、金づちを使ったくぎ打ち作業を親子で行ったりするなどの活動を意図的に設けた。4年生は、連合音楽会までの取組の様子を発表し、演奏した曲を披露した。5年生はKDDIの講師による情報モラルの研修会を行った。</li></ul>		
成 果 及 び 課 題	<ul style="list-style-type: none"><li>・3つの授業を参観することができ、子どものいろいろな表情を見られるので良いと思います。お弁当の時間も見ることができ、授業とは違った嬉しそうな顔も見ることができて良かったです。</li><li>・1、2年生の頃に比べて、とても落ち着いていて授業に集中できているなど感じました。子どもの成長を家族で参観することができ、良かったです。</li><li>・今回初めてハローワークを参観しました。小学生時代に、プロの方の生の声を聞くことは、子どもたちにとってとても有意義なことだと思います。講師の確保等とても大変だとは思いますが、今後も続けていってほしいと思います。</li><li>・あいさつについて、旗当番の時から思っていたのですが、悲しくなるくらいあいさつがない、こちらからあいさつをしても返事がない感じなので、暗い印象になりがちです。もっとあいさつをしたら、やる気が出たりコミュニケーションが取れたりすることを、子どもに伝えられたらと思いました。</li></ul>		